

事業計画・予算【計画的に運営する】

自治会等では、自分たちの地域を住みよいものにするため、地域の清掃活動、防犯灯の管理、回覧文書の配布、住民交流を図る祭りなど、それぞれの地域ごとにさまざまな活動をしています。住民みんなが活動の目的を理解し、協力して取り組むことが大切です。

いつ何を行うのか、会員から集めた会費をどのように使うのか、その計画をきちんと立て信頼される運営を行い、より充実した活動につなげましょう。



事業計画

自治会等が1年間、どのような活動を行うのか、その計画を示すものです。みんなが共通認識をもち、計画的な運営を行うために大切な役割を担っています。その内容を示したものを事業計画書といいます。



予算

自治会等の「収入」と、事業計画に基づいた取り組みに必要な「支出」の計画で、会員から集めた大切なお金の使途について示すものです。必要な事業がしっかり実行できるよう限られた予算の配分を検討しましょう。その内容を示したものを予算書といいます。

事業計画・予算の作成（例）

1

実施事業の検討

前年度の反省点や実態を話し合い、今年度の取り組む事業を決定します。

2

目標の設定

それぞれの事業に目標を立てます。

3

詳細の検討

具体的に内容や方法等を決めます。

4

他事業との調整

他の事業との調整を考えます。

5

予算の検討

実施するための予算を検討します。

6

事業計画書・予算書の作成

年間の事業計画書、予算書を作ります。



◇毎年必ず実施していること（総会など）や継続的に実施していることをはじめに整理しておきましょう。

◇できるだけ多くの意見を聞き、反映させるようにしましょう。

◇役員以外に、住民が活動内容に賛同して、参加しやすいよう活動内容を工夫しましょう。

事業計画書の作成（例） -----

書き方に決まりはありませんが、例1のように箇条書きで書いたり、例2のように表にするなど、活動を項目に分けて記載するとわかりやすくなります。

例 1

〇〇年度 〇〇自治会事業計画書

〇〇年〇月〇日から〇〇年〇月〇日まで

暦の書き方は、和暦西暦のどちらでも使用できます。

- 1 総会・役員会
 - ・ 5 月 総会
 - ・ 5 月～毎月 1 回 役員会
- 2 活動
 - ①一斉清掃の実施
 - ・ 5 月～毎月 2 回程度 町内各所で実施
 - ②盆踊り、祭りの実施
 - ・ 8 月、〇〇小学校で第〇会盆踊りを開催
 - ・ 11 月、〇〇集会所で（仮）第〇回秋祭りを開催
 - ③防犯パトロールの実施
 - ・ 7 月～毎週 2 回、町内各所で実施
 - ④広報紙の発行
 - ・ 5 月、9 月、1 月の年 3 回発行

計画時点で決まっているところまで記載します。（開催月日、曜日など）

決定していない場合は（仮）事業名でも可能です。

毎月の回覧など、継続的に実施する内容を整理しておきましょう。

例 2

〇〇年度 〇〇自治会事業計画書

〇〇年〇月〇日から〇〇年〇月〇日まで

期日	事業名	場所等	内 容
5 月	総会	〇〇集会所	〇〇年度総会を開催
〃	一斉清掃	町内各所	溝や〇〇公園の清掃
〃	広報紙の発行	各戸配布	広報紙「第〇〇号」を発行
7 月	防犯パトロール	町内各所	防犯腕章をして夕方に実施
8 月	盆踊り	〇〇小学校	第〇回盆踊りを開催
9 月	広報紙の発行	各戸配布	広報紙「第〇〇号」を発行
〃	敬老会	〇〇会館	敬老会を開催
11 月	秋祭り	〇〇集会所	（仮）第〇回秋祭りを開催
12 月	⋮	⋮	⋮

予算書の作成（例）

予算は、自治会等の規模や活動内容によって異なります。以下の予算書は参考例ですので、規模や活動内容を考慮して作成してください。

〇〇年度

〇〇自治会予算書

〇〇年〇月〇日から〇〇年〇月〇日まで

【収入の部】

(単位：円)

科目	本年度	前年度	増減	摘要
繰越金	205, 214	206, 214	▲1, 000	
会 費	1, 500, 000	1, 494, 000	6, 000	年 3, 000 円×500 世帯
委託金	310, 000	279, 000	31, 000	年 10, 000 円+600 円×500 世帯
集会所使用料	65, 000	65, 000	0	500 円×130 回
諸収入	0	0	0	
合計	2, 080, 214	2, 044, 214	36, 000	

運営の実情に合わせてふさわしい科目を設定します。

比較することで、予算の特徴がわかりやすくなります。

項目ごとに金額の詳細を示すとわかりやすくなります。

【支出の部】

(単位：円)

	科目	本年度	前年度	増減	摘要
事業費	防災費	90, 000	90, 000	0	防災訓練 50, 000、備蓄 40, 000
	防犯費	90, 000	90, 000	0	見守り活動 58, 000、防犯等管理 25, 000 他
	行事費	650, 000	600, 000	50, 000	夏祭り 300, 000、文化祭 115, 000 他
運営費	環境衛生費	50, 000	0	50, 000	清掃活動 32, 000、ごみ箱 8, 500 他
	会議費	40, 000	50, 000	▲10, 000	記念品 20, 000、お茶代 13, 500 他
	旅費交通費	30, 000	30, 000	0	ガソリン代、公共交通機関費 他
	通信運搬費	35, 000	30, 000	5, 000	郵送費、電話代 他
	備品購入費	80, 000	80, 000	0	デジカメ 45, 000 他
	消耗品費	80, 000	90, 000	▲10, 000	文具、電池、事務用品 他
	印刷費	150, 000	180, 000	▲30, 000	コピー代、写真代 他
	負担費	20, 000	20, 000	0	〇〇連合自治会 20, 000
	慶弔費	100, 000	100, 000	0	祝賀、弔慰金、香典費
	集会所運営費	180, 000	180, 000	0	修繕費、光熱水費
	基金積立	320, 000	320, 000	0	別途会計（基金へ）
	予備費	165, 214	184, 214	▲19, 000	
	合計	2, 080, 214	2, 044, 214	36, 000	

予算書の作成（例）

以下の科目は参考例ですので、それぞれの実情に沿った科目を決めましょう。

収 入

主な財源には、「会費」や「集会所使用料」などがあります。

◆ <u>事業収入</u> 資源回収など事業での収入	◆ <u>委託金</u> 市からの委託金	◆ <u>諸収入</u> 預金利息等の一時的かつ少額で、他の科目に含まれないもの
◆ <u>助成金・補助金</u> 市や他団体からの助成金など	◆ <u>寄付金</u> 祭事で頂くご祝儀など	

◇その他、「繰越金」などがあります。

支 出

「運営全般に係る費用」の科目とは別に「事業ごと」に分けることもできます。

事業費

※事業ごとに科目を決める場合です。

◆ <u>福祉費</u> 高齢者、児童などを対象にした福祉活動の費用	◆ <u>環境衛生費</u> 環境美化、衛生活動の費用
---------------------------------------	--------------------------------

◇その他、「防災費」、「防犯費」、「行事費」などがあります。

運営費

◆ <u>会議費</u> 総会、役員会などの会場や設備使用料、お茶代など	◆ <u>通信運搬費</u> 郵送料金、電話料金など	◆ <u>集会所運営費</u> 水道・電気・ガス料金などの諸費用
◆ <u>旅費・交通費</u> ガソリン代や駐車料、電車・バス・タクシーなどの料金	◆ <u>負担費</u> 共催や協力などの費用	◆ <u>団体育成費</u> 各種団体への助成金、ボランティア保険や損害保険などの保険料
◆ <u>消耗品費</u> 文房具など消耗品の費用	◆ <u>慶弔費</u> 祝賀・弔慰金など	◆ <u>基金積立</u> 集会所の増改築、新設などに備える基金
◆ <u>印刷費</u> 資料の印刷、写真代など	◆ <u>備品購入費</u> 一定期間以上使用する机、椅子、デジカメなどの購入費	

資金集めの工夫

活動する費用が不足するからといって、安易に会費を値上げするのではなく、活動内容や重点的に取り組みたい活動を見直します。みんなの納得の得られる対策や資金集めの方法を考えてみましょう。

◆収入を得る

自分たちでお金を集める方法として、バザーやフリーマーケットが一般的になっています。地域の特徴を活かした工夫で、試してみるのも一案です。

◆企業協力を得る

活動内容によっては、企業がスポンサーとして協力してくれる可能性もあります。資金援助だけでなく、物資を提供してもらう方法も考えられます。